

話の先が読めない？！

『なんども読み返してみたくなる』フルコース

前菜～薄くて読みやすいのに、奥が深い！！



『パズル』 山田悠介

《櫻井さんから》

書店に並んでいる本の中で、より一層インパクトがありひかれたのがこの作品でした。謎を解きながら読み進めていくうちにみんなであきらめずに物事に取り組む姿勢が、自分の大好きな野球に重なりとても共感できたので、この本をフルコースの前菜に選びました。何度も何度も読み返さないと内容を理解できないので、何度も手に取ってしまう一冊となっています！一人一人の行動に注目して読んでほしいです！

《編集者から》

山田悠介さんは数々の小説を書いており、どれも魅力的です！中でも推理系の小説は人気があり、読者をハラハラドキドキさせてくれます！ぜひその機会に読んでみてください！

メインディッシュ～題名の意味は？奇妙は表紙から始まる過去と現代の物語！



『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾

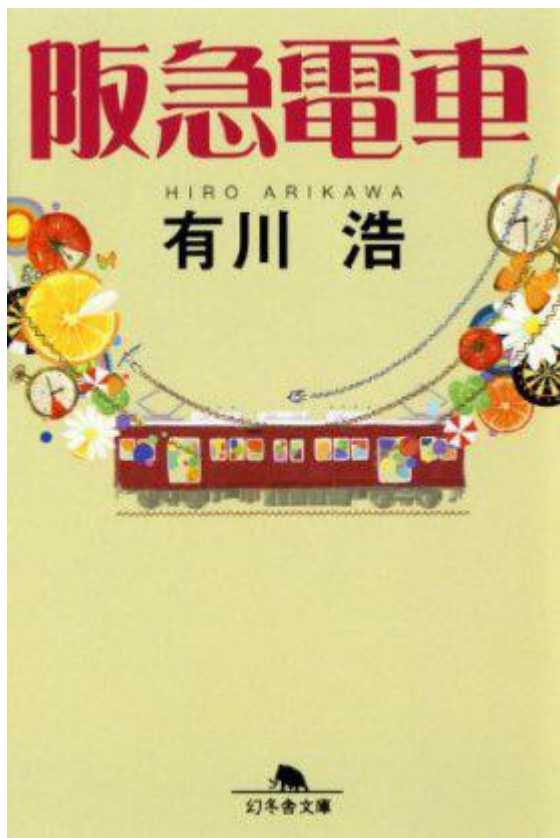
《櫻井さんから》

朝読書の時間、友達の手元にあったこの本は表紙や題名からして奇妙でとても面白そうでした。その本を借りて読んだのが私とこの本との出会いでした。店を閉めると過去と繋がり、開けると現実に戻れる。そんな不思議なストーリーに惹きつけられよみすすめていくのがたのしくなっていました。なのでこの本はたくさんの人に読んでもらいたいと思いフルコースに入れました。この本は実際の出来事との繋がりがあるのでその点に着目して読んでもらいたいです！

《編集者から》

この小説は映画化が決まっており、日本だけでなく外国でも読まれている本です！現実と過去を行き来する主人公の心境の変化に本の世界にひきこまれていきます！是非この機会に！

デザート～読み進めるのが難しいのにどんどん読みたくなる？！



『阪神電車』 有川浩

《櫻井さんから》

有川浩さんの作品はどれも読み入ってしまうものばかりで、この本を手にとったきっかけもそうでした。電車に乗っている人たちのストーリーがたくさん詰まっているこの本ですが一人一人のストーリーが繋がっているんです！何度も読み返せばさらに面白くなる本なのでフルコースに選びました。表紙からは想像できないくらいの恋愛話や、おばさん同士の日常的な話まで幅広い世代の人に楽しんでもらえる作品になっていると思います！心境の変化についてよく書かれているのでそこに注目してみてください！

《編集者から》

阪急電車は実際にある電車の名前だそうです。モチーフにされた電車は、歴史を感じさせるレトロな感じが電車好きの人にオススメです！ぜひこの機会に、電車も本も楽しんでみてください！